

尾肝要普代道路 工事箇所一覧

工事名	受注者	主な工事内容	
① 滝ノ沢地区道路改良工事	樋下建設(株)	切土工, 函渠工, 工事用道路	完了
② 滝ノ沢北地区道路改良工事	昭栄建設(株)	切土工, 植生工	施工中
③ 落合地区道路改良工事	(株)福田組	盛土工, 函渠工, 橋台工 外	施工中
④ 柏木平地区トンネル工事	青木あすなろ建設(株)	トンネル工, 切土工, 盛土工 法面工, 函渠工	施工中
⑤ 新一の渡橋下部工工事	(株)森本組	切土工, 法面工, 橋台工, 橋脚工	準備中
⑥ 新柳瀧橋下部工工事	(株)福田組	切土工, 法面工, 橋台工, 橋脚工	準備中
⑦ 滝ノ沢南地区道路改良工事	昭栄建設(株)	切土工, 盛土工, 法面工, 函渠工	準備中
⑧ 沼袋地区道路改良工事	(株)森本組	切土工, 法面工, 擁壁工, 函渠工	準備中

島越駅前広場整備事業への土砂提供は、②滝ノ沢北地区道路改良工事が行っています。

大きなトンネルズリは砕いて有効利用します

～明戸で砕石機が稼動～

3月に開通した三陸沿岸道路『尾肝要道路』からの発生土の一部は、田野畑村明戸地区に仮置きされていますが、尾肝要トンネルのズリ（トンネル工事で掘り出された岩石や土砂）のため、推定で約2～3割が粒径50cm以上の大きなもので、そのままでは、他の工事での利用が困難なものです。

そこで、移動式の砕石機を仮置場へ持ち込み、細かく砕く作業を行っています。砕いた石は三陸沿岸道や他の復興事業で有効利用される予定です。



粒径 50cm 超えズリの一次破碎



砕石機による二次破碎

三陸国道事務所では、復興事業の促進を図るため、国内初の「事業促進PPP^(※)」を導入しています。事業促進PPPとは、官民がパートナーを組み、双方の技術・経験を活かしながら効率的なマネジメントを行うことにより事業の促進を図るものです。復興道路を早期に整備するため、膨大な業務の実施が必要となっていますが、今まで官の業務範囲であった事業進捗管理、業務工程管理、地元への説明、関係機関との協議・調整、用地取得計画調整などを新たに民間のチームを加えて実施しています。

「田老普代工区だより」は、三陸沿岸道路の宮古市田老から普代村間を担当する事業促進PPPが、事業者と住民の皆様とのコミュニケーションツールとしてお届けします。

発行：国土交通省 三陸国道事務所 三陸沿岸道路事業促進チーム 田老普代工区
〒027-0029 宮古市藤の川4-1 国土交通省三陸国道事務所 東庁舎2-1
TEL 0193-71-2010
URL <http://54.251.44.45/pphp/tohoku/taroufudai.html>

※PPP：Public Private Partnership
官民連携・公民協働の意

宮古市田老

岩泉町

田野畑村

普代村

復興道路の発生土で復興まちづくりを支援

～現場発生土を復興まちづくりに有効活用～

岩手県沿岸地域の公共事業に伴う建設発生土については、国・県・市町村と調整し、それぞれの事業間で有効活用を図ることとしており、国土交通省三陸国道事務所では、これまでも尾肝要トンネル工事の発生土を田野畑村明戸のサケふ化場復旧工事に提供するなどしてきました。

この度、震災の復興支援の一環として整備中の三陸沿岸道路『尾肝要普代道路』で発生する土砂約33,000m³を、田野畑村が三陸鉄道島越駅周辺で整備中の復興事業「島越駅前広場整備事業」に提供することとなり、平成26年6月24日に現地で概要説明会が開催されました。

今後も、関係機関と連携し、地域の復興事業を積極的に支援して行きます。



三国から土砂提供の説明



田野畑村から島越駅前広場整備事業の説明



土砂の搬入開始



島越駅前広場の地盤かさ上げ工事状況



復旧工事中の島越駅も公開されました

三陸沿岸道路 尾肝要普代道路 工事状況

【平成26年8月現在】

尾肝要道路(H26.3.2開通)終了点部



①滝ノ沢地区道路改良工事 施工:樋下建設(株)



切土のり面と本線函渠(山側へ行き来する道路を立体交差させるためのコンクリート製の構造物)を作っていた滝ノ沢地区道路改良工事が完了しました。着手時と現在とは写真のように変化しました。

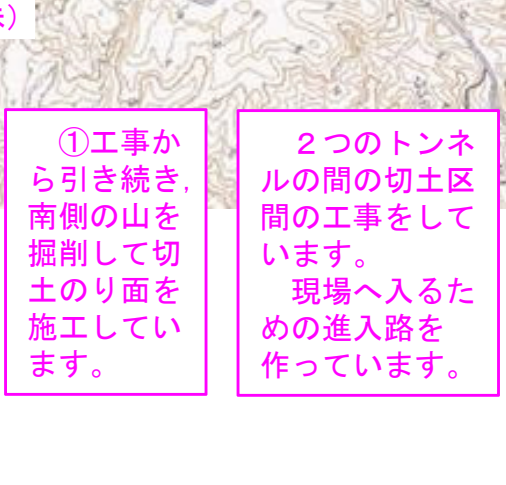


③落合地区道路改良工事 施工:(株)福田組

国道を跨ぐ橋の橋台を作っています。国道防護する壁を立てて作業を行っています。



②滝ノ沢北地区道路改良工事 施工:昭栄建設(株)



④柏木平地区トンネル工事 施工:青木あすなる建設(株)



完成した函渠を埋め戻す工事を行っています。